

遠山中学校に行ってきました 第2回3校交流会 11.3

2回目の3校交流会（天龍中、どんぐり向方中、遠山中）が遠山中学校を会場に開かれました。前回は天龍中で全校道徳や合唱交流をしましたが、今回は生徒会企画の運動会や郡音直前の合唱交流で親睦を深めました。

3校合同で4チームに分かれ、借り物競争や大玉送り、大縄とびなどの競技を楽しみました。打ち解けた表情で声援や歓声が飛び交いました。体育館に入ったのち各校の合唱が披露され、次週の郡音楽会に向けたリハーサルになりました。



今年は緑ヶ丘中3年生と交流も 郡音参加・郡展見学 11.5



下伊那教育会主催の第71回郡市音楽会に参加し、続いて第72回郡総合展覧会を見学してきました。飯田文化会館では、今の天龍中らしい合唱を披露しました。講師の先生からは「男女の声の重なりがとっても美しい。明るく透明で優しさが伝わってきた。混声合唱のよさを感じました。」と評価いただきました。『もっといい合唱ができると思う』と反省を語っていた生徒もいましたが、

大舞台でも堂々と表現できる生徒たちの育ちに満足でした。

郡展会場の飯田東中学校では他校の児童生徒職員の作品を鑑賞し、普段では触れられない同世代の多くの発想や技法に興味関心をもつことができました。全生徒の作品が展示されており、評価もいただいてあり充実感を味わえた様子が見られました。



その後、初の試みとしてこの校外学習の機会を利用して、大規模校との交流を計画しました。緑ヶ丘中学校の皆さんが快く引き受けてくれ、3学年（約250名）と学活や音楽集会で交流をもつことができました。卒業したら大きな集団の中で生活する本校生徒にとって、良い体験になったと思います。13人でもあの合唱ができるという一人一人の力を緑ヶ丘中学校の皆さんも感じてくれたようです。



・学活では大きな学校ならではの雰囲気や進め方があり、とても良い経験になりました。たくさん質問や話をしてもらって、すごく楽しい時間を過ごせました。

・緑ヶ丘中学校の合唱はすごく声が大きくて歌い方も変えたりしてとても上手でした。「翼をください」では、一緒にやってみて後ろの方からもすごい声が聞こえてきて、自信をもって歌うことができました。大人数で歌うと、とても迫力があってすごかったです。

租税教育 ポスター・標語 表彰式 11.8

授業や夏休みの課題として取り組んだ税に関するポスターや標語の表彰が村役場にて行われました。天龍小学校やどんぐり向方学園のみなさんと共に全校生徒に関係機関より賞状が授与されました。本校では8月に租税教室を行い税金について興味関心を高めることができました。以下に受賞作品を紹介します。



賞名	標語
天龍村租税教育推進協議会長賞	支えよう みんなの暮らし 税金で (中1KSさん)
飯田税務署長賞	税金を 納めてつくる よりよい社会 (中3TNさん)
南信県税務事務所長賞	税金は 社会を支え 未来をつくる (中3OKさん)
平岡郵便局長賞	税金に 支えられてる わたしたち (中1KMさん)
天龍村議会議長賞	納税で 明るい村を つくろうよ (中2KNさん)
飯田信用金庫天龍支店長賞	税金は みんなの暮らしの サポーター (中3HKさん)
天龍村青色申告会長賞	税金が 被災地助ける 支えてる (中1TAさん)
関東信越税理士会飯田支部長賞	税金は 豊かな暮らしの 源だ (中3TKさん)
天龍村租税教育推進協議会特別賞	税金が 暮らしを支える ヒーローだ (中1OKさん)
	税金が つくる未来は 心配ない (中1TKさん)
	この村を つくり上げてる 税金だ (中1HRさん)
	私の未来 税があるから 安心だ (中2NMさん)
	税金は 公共の場を 安全に (中3HRさん)



世界のアスリートに届きました 至学館大学より報告が 11.8

7日至学館大学よりハンガリーで開催された世界選手権大会の会場で、ハンガーを外国選手に届けて下さった時の写真が届き、そして谷岡学長さんから電話をいただきました。さっそく生徒へのメッセージもいただき、お昼の放送で流しました。大会の決勝戦及び3位決定戦の直前に渡したので、写っている選手は東京五輪の代表に選ばれるだろう選手たちだそうです。中にはリオオリンピックで吉田沙保里選手に決勝戦で勝ったアメリカのヘレン選手もいるとのことでした。学長さんからのメッセージは以下の通りでした。

天龍中学校の皆さん、こんにちは。お元気ですか。至学館大学の学長の谷岡です。この間ハンガリーに行ってきました。結構寒かったですよ。そしてね、今回皆さんの作った木のハンガーとっても喜んで選手たちに受け取ってもらいました。

アメリカの選手なんかは匂いを嗅いで「なんて素敵な匂いなんだ」ということで、そして「これが手作りなんだ」ということを言いましたら、す〜ごくびっくりしていましたよ。とても喜んでもらえたと思います。ほんとに君たちが頑張って一歩前に踏み出せば、世界は近くにあるんだってことが分かってもらえたと思います。今モンゴルのチームが来ていますが、またそういうチームにも渡しますね。すぐに会えることを期待しています。元気でね。



世界のアスリートに届けたいという夢が一つ現実となりました。中学生の思いや取り組みに対して、大人が本気になって答えてくれています。大変嬉しい事です。これからの活動や学習も大いに期待されます。



宇宙研究開発に関わって P T A 講演会 11.9

天龍学校 P T A 主催の講演会が、授業参観日にあわせて開かれました。保護者に加え、小学生・中学生及び地域の皆さんも聴講しました。

今回は天龍村に縁がある現在 JAXA 宇宙科学研究所にお勤めで宇宙飛行工学研究系教授の石井信明博士にお願いし、“金星探査機「あかつき」の挑戦”と題して、映像を交えてお話してくださいました。『失敗してもそれは敗北ではない。敗北とはあきらめることである』というお言葉に参加者は勇気をいただきました。

<生徒感想>

- ・「あかつき」プロジェクトについてのお話を聞きました。金星の表面温度は地球は平均20℃だけど、金星のは460℃で、今まで知らなかった事を知ることができたので嬉しかったです。
- ・JAXAの石井先生から「あかつき」のことなどをくわしく聞きました。金星のことやはやぶさ、ひまわりについてなどのことを聞いて、宇宙はとても奥深いなあと思いました。「失敗は敗北ではない。あきらめることが敗北だ。」という言葉がとても胸に響きました。石井先生に教わったことを活かしていきたいと思いました。
- ・講演会がありました。ちょうど理科で宇宙の単元をやっているので、少し興味がありました。金星人の話のところはよく聞いていましたが、少し複雑なグラフや図がスクリーンに映ったときから眠くなってしまいました。けれど、金星の近くで起こったハプニングの話は最後まであきらめなかった姿がすごいと思いました。最後に質問する時間がありましたが、S先生が目を輝かせながら聞いていたのを見て、とてもおもしろかったです。すごいと思いました。貴重な話が聞けたのでよかったです。
- ・ジャクサから先生が来ていろいろ話をしてくれました。最後に何を質問しようか考えて、「宇宙空間は、果てなく続くのか」という質問をしようとしたら、質問が打ち切られてしまいました。



平成 31 年度 生徒会長選挙 11.13

新生徒会長を決める選挙の立会演説会及投票が行われました。2名の立候補者と推薦責任者による最終演説の後、各立候補者への具体的な質問が出されました。演説や答弁での堂々とした態度に自覚を感じることが出来ました。自分事としてバックアップしたり、積極的に質問をぶつけたりした1, 3年生にも責任感や頼もしさを感じました。

新生徒会長の思いに全校で答え、ひとつになって盛り上がる生徒会が継続することを期待します。



卒業生から高校の様子を聞く 進路講話 11.14

3年生が進路選択や進路実現に向けて講演会を企画。高校の教頭先生と本校を卒業した現役高校生から貴重なお話を聞きました。

- ・高校の教頭先生が面白く高校を紹介してくれて、とても楽しく高校について知ることができました。先輩からは、しっかり自分の将来について考えてその高校に決めたとか、将来こんなことをしたいから現在のコースに入ったという話を聞いて、今回の話を進路選択の参考にしていきたいと思いました。
- ・高校の説明を聞くと、いろいろなコースがあったり、行事があったりして、いいなあと思いました。先輩の話からイメージで少し共感できる場所もあって、とても分かりやすかったです。これからまずは第一志望に向かって、全力で頑張っていきたいです。



天龍村 2018 文化祭 参加 11.18

天龍村文化センター「なんでも館」で行われた村文化祭に、作品の出展及びステージ発表で参加しました。村主催で実施しており、村内の様々な活動グループのみなさんの作品展示や特産品などの販売等のブースなど文化の香りに浸る行事となっています。今年は県歌“信濃の国”制定 50 周年記念行事として長野県観光部長さんによる講演会も行われました。銀座 NAGANO の経営から見えた戦略や館内で歌った“信濃の国”の大合唱が印象に残りました。



あらためて、小中学生の作品出展やステージ発表の姿が、天龍村民に笑顔と活力を与えていると感じた一日でした。

無告知で 避難訓練 11.22

実施日以外は事前連絡せず、2 時限目終了後の休み時間から理科室からの出火を想定した避難訓練を実施しました。基本的な避難行動を意識した取り組みが見られ、講師の消防署の方からもいろいろな場面を想定して振り返りをしっかりやり、万が一に備えてほしいという言葉いただきました。学年ごとの話し合いでは、友達の行動や感想を共有し、命を守る意欲を高めることができましたようです。

<生徒感想>

	<p>・いきなりだったので、ハンカチで口や鼻を防いで行動できなかった。しっかりと放送を聞いて、避難中は静かにその場に合った行動ができたと思う。</p>	
<p>・火事は起こしてはいけないことなので、学校や家など危ないことを絶対にしないようにしたい。</p>	<p>・出火場所を聞いて、どこの階段を使って避難すれば安全かを考えて避難できた。</p>	<p>どで生活していく中で、気を付けていきたいし、</p>
<p>・消火器の使い方は、意外と簡単で、これなら誰でも</p>	<p>・火災と聞いて、窓を閉めたり放送を聞いて動けた。</p>	<p>もできそうなので心強かったです。</p>
<p>・家のストーブや消火器について、家族でもう一度</p>		<p>話をしておきたいと思いました。</p>

色々な先生から学ぶ WGT (若鮎学習タイム) 11.20~26

今回も 2 学期末テスト及び 3 年総合テストを前に、学習相談週間を設けました。朝のドリルや放課後の時間に生徒のテスト勉強を支援する取り組みですが、回を追うごとに希望が増えてきています。その意欲に応えようと、先生方も自分の専門教科だけでなく、他教科も担当して生徒の質問に答えています。テスト点は一つのバロメーターですが、生徒には“分かる嬉しさ・学ぶ楽しさ”も実感してほしいと思います。

